

島根県教育委員会教育長 様

令和 年 月 日

奨学のための給付金受給申請書（令和8年度家計急変による申請）

島根県公立高等学校等奨学のための給付金給付要綱に基づき、奨学のための給付金（以下、「給付金」という。）の給付を申請します。

※ すべての内容は、**申請日時点の状況**を記載してください。

■下記の事項を必ずご確認のうえ、レ印を付けてください【必須】

☐	← 下記の事項に同意のうえ申請します。
1. この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。 2. 私は島根県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。 3. この申請書に虚偽の記載があった場合は、島根県の求めに従いその全額を即時返還します。 4. 給付金の返還を求められた場合、納期限を過ぎて納付しなかったときには延滞金を納めます。 5. この申請の審査に必要な事項について、自治体、福祉事務所及び高等学校等へ照会することに同意します。 6. この申請の審査に必要な事項について、生徒が島根県内の公立高等学校等に在学する場合、高等学校等就学支援金、学び直し支援金、または専攻科修学支援金の申請書類および届出書類の個人情報を利用または当該個人情報の提供を受けることに同意します。	
☐	この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。
※支弁を受けている場合は、奨学のための給付金は受給できません。	

■申請者（保護者等、いない場合は高校生等本人）

フリガナ				
氏 名	姓		名	
住所	〒 島根県			
昼間連絡先	携帯	自宅 ・ その他（ ）		
高校生等との関係	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 高校生等本人 ・ その他（ ）			

■扶養に関する誓約について次の事項を必ず確認し、下欄に署名してください。

申請日現在、私が主として給付金の対象となる生徒を扶養していることを誓約します。

扶養者氏名

■給付金の対象となる高校生等（高校生等本人）

（申請日現在の年齢を記載↓）

フリガナ			年齢
氏 名	姓	名	歳
住所	☐ ①の申請者と同じです。 〒 - (①申請者の住所と異なる場合は記入)		生年月日 昭和・平成 年 月 日
在学する学校	高等学校 ☐ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制 ☐ 専攻科 高等学校等の在学期間等		令和 年 月 ~ 現在
過去の高等学校等の在学期間（新しい順）	☐ 過去に高等学校等に在学したことはありません。 (☒ を入れた場合は下記への記載は不要)		
1	学校名 ☐ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制	年 月 日 ~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数 回
2	学校名 ☐ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制	年 月 日 ~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数 回

裏面（2ページ目）へ

■下記の事項を確認し、同意される場合は下欄に署名してください。

※高校生等が島根県内の公立高校に在学の場合

高校生等が在籍する高等学校等の学校徴収金等に未納金又は未収金がある場合は、給付金を充当します。
(給付金の受領に関する一切の行為を学校長へ委任します。)

申請者（保護者等）氏名

■生活保護受給状況の確認（下記の事項を確認し、該当する方に✓マークをしてください。）

☐	私の世帯は、申請日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生活保護（生業扶助）を <u>受給しています。</u> <u>生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。(3ページ目へ)</u>
☐	私の世帯は、申請日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生活保護（生業扶助）を <u>受給していないことを誓約します。</u> <u>保護者等の収入状況を証明する書類(課税証明書等)を提出します。</u>

■【保護者等（専攻科の場合は生計維持者）の収入等の状況について】
(該当する□にレ印を付けてください。)

①	☐	親権者（両親）2名分
②	☐	親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等
③	☐	未成年後見人（ ）名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	☐	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	☐	高校生等本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする。

※個人番号カード、個人番号が記載された住民票の写し、課税証明書等を提出する保護者等（専攻科の場合は生計維持者）の氏名及び高校生等との続柄を記入してください。

(ふりがな) 氏 名	高校生等 との続柄	(ふりがな) 氏 名	高校生等 との続柄

※個人番号カード(マイナンバー)の写しを提出する場合は、上記保護者等（専攻科の場合は生計維持者）の申請する年の1月1日時点の市区町村までの住所を記入してください。

都 道 府 県	市 区 町 村	都 道 府 県	市 区 町 村
------------	------------	------------	------------

【■生徒の国籍・在留資格・在留期間等について】

(次の該当する□に✓印を付けてください。)

3 ページ目

(1) 生徒本人の国籍を以下のとおり申請します。		添付書類
①	☐ 日本国	a, b, いずれか
②	☐ 日本国以外	(2) 参照

(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の該当する□に✓印を付けてください。また、必要事項を記入ください。

(2) 生徒本人の在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。					添付書類	
③	☐	特別永住者			a, b, c いずれか	
④	☐	永住者			a, b, d いずれか	
⑤	☐	日本人の配偶者等	在留期間 (満了日)	(西暦) 年 月 日	a, b, d いずれか	
⑥	☐	永住者の配偶者等				
⑦	☐	定住者	在留期間 (満了日)	(西暦) 年 月 日	a, b, d いずれか	
			日本国に永住 する意思の有無	☐ はい(あり) ☐ いいえ(なし)		
⑧	☐	家族滞在	在留期間 (満了日)	(西暦) 年 月 日	aのみ もしくは b, d いずれかと e, f 必須	
			日本国の小学校 の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない		
				小学校名		
				所在地 (都道府県)		都・道 府・県
			日本国の中学校 の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない		
				中学校名		
				所在地 (都道府県)		都・道 府・県
		日本国で就労 する意思の有無	☐ はい(あり) ☐ いいえ(なし)			

(生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次のa～dのいずれかの□に✓印を付けてください。)

生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。

a	☐	「高等学校等就学支援金等の支給決定通知書」の写し(コピー)を添付します。 ※高等学校等就学支援金に含まれる事業 ア 高等学校等就学支援金 イ 高等学校等修学支援事業費補助金(高校生等・新修学支援) ウ 高等学校等修学支援事業費補助金(学び直しへの支援)
b	☐	「住民票の写し(市町村の発行したもの。原本。コピー不可。)」を添付します。 国籍が「日本国以外」の生徒: 国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。
c	☐	「特別永住者証明書の写し(コピー)」を添付します。
d	☐	「在留カードの写し(コピー)」を添付します。

(生徒の国籍が「日本国以外」であって、在留資格が「家族滞在」の場合、日本の小学校及び中学校を卒業したことを証明する書類について、次のe, fのいずれにも□に✓印を付けて申請してください。)

e	☐	「日本国の小学校の卒業証書の写し又は卒業証明書」を添付します。
f	☐	「日本国の中学校の卒業証書の写し又は卒業証明書」を添付します。

金融機関名	銀行 金庫 組合	支店 店 出張所	☐ 普通（総合） ☐ 当座
口座番号	↓ 姓と名の間は1文字あける		
口座名義 (カタカナ)			
現住所	〒		

■上記振込口座の通帳等の写しを貼り付けてください。

○△×銀行の普通預金をご利用いただきありがとうございます。

お名前シマネ カスロウ 様

①金融機関名、②口座番号、③口座名義（カタカナ）
が確認できるページの写しを貼り付けてください。
※ネット銀行の方は、①～③が確認できるキャッシュカードまたは画面の写しを貼り付けてください。
注）口座名義が確認できないキャッシュカード等は受付られません。

自動振替・諸契約ご利用メモ

種 別	自動受取	自動支払
項 目		
受取日		

平成〇〇年〇〇月〇〇日

株式会社 ○△×銀行

（金融機関コード 〇〇〇〇）

取引店 〇〇支店

印

普通預金通帳